

人事委員会事務局決算の概要

1 決算総括

人事委員会は中立的で独立した人事行政の専門機関として、職員採用試験や人事行政に係る報告及び勧告等の業務を実施している。

令和5年度は、多様で有為な人物を確保するため、広報活動の充実を図るとともに、上級Ⅰ一般技術職及び経験者試験において試験内容の見直しを行った。

さらに、民間志望者や転職者にも受験しやすい試験として、上級Ⅰ「秋季枠」一般技術職（土木）試験を試行実施した。

また、職員の勤務条件が社会一般の情勢に適応したものとなるよう、給与等に関する報告・勧告を行うとともに、各事業場の勤務状況等を調査し、必要な助言等を行う事業場調査を実施した。

今後とも、職員採用試験の在り方や広報活動などに関する様々な方策並びにより本市にふさわしい給与制度や勤務条件について検討を行い、本市の職員力と組織活力の向上を目指していく。

2 重点取組の実績

（1）有為な人物の採用

取組名	実 績
人物重視による職員採用試験の実施	・第1次試験から個別面接を行う上級Ⅰ「京都方式」をはじめ、全ての採用試験で人物重視の選考を実施
広報活動の充実	・職員採用ガイダンスや大学等でのガイダンスの実施、合同企業説明会への参加など、多様な手法、媒体を通じて市職員の仕事の魅力発信を実施 ・就職活動の早期化に対応するため、大学1～3回生や高校生を対象に業務説明や座談会、職場見学会を中心とした「オープンカンパニー」を開催 ・技術職及び免許・資格職の働く現場のイメージ動画の充実、若手職員のインタビュー動画の作成・発信

（2）適切な勤務条件の確保

取組名	実 績
給与その他の勤務条件に関する報告・勧告の適切な実施	・民間給与と職員給与の比較に基づき、国等の制度との均衡等を考慮のうえ、給与に関する報告及び勧告を実施 ・給与以外の勤務条件について、多様で有為な職員の確保、職員の成長を通じた組織パフォーマンスの向上、長時間労働の是正をはじめとする全ての職員の活躍に向けた魅力的な公務職場づくり及び公務員倫理の確保と再徹底の観点等を踏まえた報告を実施 ・労働関係法令の周知・啓発及び適切な勤務条件の確保等に向けた取組の支援を目的に、事業場調査を実施

(単位:千円)

3 人事委員会事務局所管の決算額

(1)一般会計

ア 歳出

款項		予算現額 A	支出済額 B	翌年度繰越額 C	不用額 A-B-C
総	務 費	32,000	28,283	-	3,717
	人 事 委 員 会 費	32,000	28,283	-	3,717

4 人事委員会事務局主要施策の概要

当初予算額の下段の括弧書きは、補正予算額、前年度繰越額、流用・移用等の予算の増減額、不用額の下段の括弧書きは、翌年度繰越額で、いずれも外数です。

項 目	主 要 施 策 の 概 要	当初予算額(A) (増減額(B))	予算現額 (C=A+B)	決算額(D)	不用額 (F=C-D-E) (翌年度繰越額(E))
		千円	千円	千円	千円
	一般会計合計	32,000	32,000	28,283	3,717
(1 人事行政)		32,000	32,000	28,283	3,717
人 事 行 政	職員任用（採用試験等）	28,468	28,468	26,191	2,277
	人事委員会報告・勧告	643	643	252	391
	公平審査その他調査	1,497	1,497	651	846
	人事委員会運営	1,392	1,392	1,189	203

(人事委員会事務局－1)